

住所: 富山県高岡市戸出栄町46-1  
TEL: 0766-63-5080 FAX: 0766-63-5510  
URL: <http://www.nousaku.co.jp/>

公式通販サイト: <http://www.shopnousaku.com/shop/>

活用施策: 地域産業資源活用事業・専門家継続派遣事業

認定事業名: 「高岡銅器」の鑄造技術を活用した高純度錫(すず)のキッチンウェアと介護用カトラリー(スプーン、フォーク、ナイフ等金属製食器)の製造販売

#### ◇地域の歴史と会社の歴史

富山県高岡市は慶長14年(1609)、加賀藩主の前田利長が“高岡”の町を開いたことを機に、“商工業の町”としての発展を遂げてきた。

株式会社 能作は大正5年(1916)より、この高岡の地に400年伝わる鑄造技術を用いて仏具・茶道具、花器の製造を行ってきた。

#### ◇新事業への取組と事業申請

近年、海外からの安価な製品の流入への対応策として、能作では多品種小ロット・品質重視の生産を進めた。そして、2000年に初めて自社で展示会に出展し、販売店やユーザーの声を直接聞く事となり、これを機に能作のビジネスは大きく動く事となった。

販売員の声を具体化する事により、今や能作の大ヒット商品となった風鈴(真鍮製)が生まれた。さらに、「より身近に使える金属の食器が欲しい」という声から、食器に適した金属という事で、酸化しにくく抗菌性の高い錫製品に取り組む事となり、この錫製品の販路拡大のため、地域産業資源活用事業を活用する事となった。

#### ◇商品の魅力

“曲がる金属”。能作の錫製品は純度100%で、その素材の軟らかさを活かし、自分で形を変えて使うものが多い。「軟らかくて曲がってしまうから使えない」という考えを「軟らかくて曲げられる面白い素材」に変え、商品化したのである。

定番となった箸置きや籠がその代表例だ。籠は平らな状態から傘立てに使えるくらいまで高さを出す事ができる。曲がるとわかっていてもなお、実際に触って曲げてみると皆一様に驚く。箸置きやタンブラーは、自分の好みの形に曲げたり、自分の手になじみやすいような形にできる点が、“特別感”を演出し、愛着が増す。

“曲がる”という面白さと、能作の高い技術力があるからこそできる、シンプルでスタイリッシュなデザインで、国内外から大きな注目を集めている。

#### ◇今後の展望

会社を訪問して感じるのには、能作の商品の人気は、能作社長と社員の思いが入っているのだという事だ。能作社長は行動力・決断力があり、常に前向きである。そして、その社長の周りに集まる社員は、誇りを持って仕事をしているというのが伝わってくるのだ。

商品の面白さと社長の姿勢から近年メディアに取り上げられる機会が増えた事と、この夏の猛暑の影響により、能作の風鈴やピアカップは大ヒットとなった。しかし、急激に注文が増えた事により、夏の間は日々注文に追われる状況になってしまった。

そこで、今後のさらなる事業拡大に向けた対応として、地域産業資源活用事業のチーフアドバイザーと相談し、専門家継続派遣事業を活用し、今、社内体制の強化に取り掛かっているところである。

能作は、今北陸で最も元気な企業の一つと言っても過言ではないだろう。能作のさらなる飛躍を楽しみにしつつ、これからも支えていきたい。

(2012年3月)

能作克治社長



箸置き「8」



KAGOースクエアール



風鈴  
オニオン

